

# DECISION

Protest by PC

Request No.: 02

Event: 2023 近畿北陸学生ヨット選手権個人戦 Sailing Event Race Number: 4  
Hearing Schedule: 2023-07-02 15:30

## PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 02: Protest Committee

Support Person - 京都大学支援艇

Witnesses: PC委員会

## VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Yes

Decision: Request Valid

## PROCEDURAL MATTERS

付則JA2.1, 2.2に沿ってプロテスト委員会は構成されている。

プロテスト委員会から受け取った情報を元に支援者が規則に違反したかどうかを検討するために、規則60.3(d)に基づき審問を招集した。

審問には支援艇に乗船していた金坂知樹(4年生)、網谷拓馬(OB)、高橋香琳(2年生)、吉塚千尋(2年生)が出席した。京都大学の全艇は審問に出席しなかったが、RRS63.3(b)に従って審問を進行した。

## FACTS FOUND

SI21.3は「援艇・応援艇は、いずれかの艇がレース中の間、【添付書C】に定める『艇がレースをしているエリア』の外側にいなければならない。」と定めている。

下記の5名はいずれも支援艇の乗員であった。

金坂知樹(4年生)、網谷拓馬(OB)、南野仁(OB)、高橋香琳(2年生)、吉塚千尋(2年生)

Snipe級第4レース第3レグにおいて、京都大学の支援艇は第1マークへ向かう艇団と第1マークの間を、スターボード方向からポート方向へ横切り、第1マークのポート側から第1マークの風上側に移動した。当該支援艇は7/2にSI添付書Cに示された「レース中の艇と次のマークとの間」に侵入した。

支援艇は引き波を艇団に当てることはなく、実際に危険を及ぼすことはなかった。審問に出席した4名は規則に違反したことを認め、調査に貢献した。

Diagram: No Diagram Needed

## CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: SI21.3

支援者 金坂知樹、網谷拓馬、南野仁、高橋香琳、吉塚千尋はSI21.3に違反した。

## DECISION

Date & Time: 2023-07-02 16:05 JST

裁量ペナルティーポリシーに基づき、レベル3と決定した。

裁量ペナルティーガイドラインではレベル3は「その支援者を1日以上、出艇させない」であるが、レース最終日である事を考慮し、

支援者である金坂知樹、網谷拓馬、南野仁、高橋香琳、吉塚千尋に警告を与える。

規則64.5(b)(2)に基づき、当該支援者が支援している京都大学の全艇に警告を与える。

## PROTEST COMMITTEE

Committee Type Protest Committee

Chaired By: Masayuki Ishikawa (JPN)

